



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 鈴木 正人
幹事 嵐 繁雄
SAA 後藤 泰治
会報小委員長 今泉 敏徳

○例会日 毎週水曜日(12:30～13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目6番地の9
○例会場 ホテルミドリ 〒974-8261 ホテルミドリ内
TEL0246-62-3737

第 2746 回 例会 平成 30 年 8 月 22 日(水・晴)

2018 - 19 年国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになろう

会員卓話

鈴木 敏 会員

ロータリーソング 奉仕の理想

ー今月は会員増強・
新クラブ結成推進月間ですー
4 のテスト
丹野富二男 会員



◎会長報告ー鈴木正人会長

皆さん、こんにちは。先週 15 日はお盆期間に付き例会も休みでした。皆さん、ゆっくりとお盆をお過ごしできたでしょうか。8月6日～9日までの4日間、岡崎城西高校、磐城農業高校 I A C の交流事業が行われ、無事終了しました。後ほど、委員会から最終報告が有ります。今月の理事会において、東京江戸川 R C 創立 55 周年記念例会の参加について協議いたしました。東京江戸川 R C とは姉妹クラブの締結を行っています。今後においても、周年記念事業、親善ゴルフコンペ等を含め交流を図って行くにあたって、当クラブにおいて「姉妹クラブ担当委員会」を立ち上げました。東京江戸川 R C 姉妹クラブ担当委員長に鈴木(修)委員、副委員長に鈴木(雅)、委員には当該年度の副幹事が担当する事にいたしました。第 100 回記念高校野球大会も昨日、秋田代表の金足農業高校と大阪桐蔭高校で決勝戦が行われました。今回も白河の関を超えることはできませんでした。この決勝戦で実力の差が出た戦いだったと感じました。今週の日曜日に米山記念奨学会委員会セミナーが開催されました。委員長の富岡さんと参加して参りました。後ほど委員長より報告をお願いします。8月の終盤も厳しい暑さになると言われています。体調を崩さないよう注意して下さい。

◎幹事報告ー嵐繁雄幹事

・国際ロータリー第 2530 地区より青少年奉仕委員会セミナー開催案内が来ています。
・公共イメージ I T チーム合同セミナーも届いています。奉仕プロジェクトグループ合同セミナーの案内も来ておりますので各担当委員長にお渡しします。参加宜しくお願いします。
・日本・モンゴル友好ハッピー協会からチャリティコンサート 2018 公演御礼が届いておりますので閲覧中です。
・いわき分区ガバナー公式訪問時の対応について案内が来ておりますがこれは会長、幹事で準備致します。
・福島ロータリーから地区研修協議会の記録誌の間違いの案内が届いておりますので閲覧致します。

・国際ロータリーから地区大会の申し込み関係書類が届いております。
・本日皆様のボックスに例会の予定表とクラブ編成表を入れておきました。只今年次計画書を印刷しておりますので来月第 1 例会にお渡ししたいと思います。

◎米山記念奨学会より表彰状授与

鈴木会長より高萩会員へ米山功労賞第 5 回マルチブルの表彰状をお渡し致します。高萩会員前の方へどうぞ。また、米山功労クラブ第 16 回ということでいわき勿来ロータリークラブが表彰されております。



◎各委員会報告

◇出席委員会ー藤田紀夫小委員長
本日の出席状況は下記の通りです。なお、今月の平均出席率は 78.06 パーセントでした。

◇親睦活動委員会ー林毅彦小委員長

毎年恒例の観月会のご案内ですが日時が 9 月 30 日(日)夕方 6 時 30 分よりいわき健康センターで行います。会員会費が 5,000 円、御家族が 3,000 円となっております。送迎用のバスもミドリより出るようになっております。御家族お揃いでご参加下さるようお願い申し上げます。また、翌日 10 月 1 日に健康センターの新しい施設がオープンするそうで前日ですのでそちらも見る事が出来るそうです。詳しくは後日ファックスでご案内をさせていただきます。宜しくお願いします。

◇米山記念奨学会

ー富岡幸広小委員長
先週 8 月 19 日(日)に磐梯熱海温泉で米山記念奨学会委員会のセミナーが開催されました。当クラブから高萩ガバナー補佐、鈴木会長、私富岡



の 3 名で出席致しました。最初モンゴル出身の米山親善大使のご挨拶がありました。留学生は日本に来て一生懸命勉強されています。留学生を大勢日本に引き新しい日本の文化の中に他国の文化も取り入れる時代になってきていると思います。米山奨学金制度はこれからの日本の発展には有意義な制度だと理解しました。米山への皆様のご協力宜しくお願いします。

◇社会奉仕委員会ー山下喜一委員長

社会奉仕委員会からお願いですが例年行われております猪苗代湖水草回収ボランティア活動への参加のお願いです。1カ月前に皆さんへは回覧でお願いしておりました。日程については調整中でしたが 10 月 14 日(日)に行いたいと思います。当日は 10 時から 12 時頃まで作業を行う予定です。現在 8 名参加の予定です。10 月 14 日にご都合がつく方は私へ申し込んで下さい。

◇スマイルボックス委員会ー久野裕紀副委員長

まだ暑い日が続きます。御身体には十分気を付けて下さい。富岡、畠山、富澤、細田、吉野、後藤、小澤、久野、高萩、生駒、鈴木(雅)、清水、藤田、岩本、鈴木敏、山下、岩元、渡邊(貴)、根本、荒川清、菅野、大平、林、斉藤、今泉各会員及び鈴木会長、木幡会長エレクト、嵐幹事、星副幹事
・本日早退ごめん下さい。 渡邊(公)、平山各会員

◇インターアクト交流事業報告ー斉藤隆会員

お蔭様で岡崎城西高校とのインターアクト交流事業が無事に終了しましたことをご報告したいと思います。今泉会員のご協力と新聞に掲載していただき子ども達に新聞を持って帰ってもらうことが出来ました。また、木幡会長エレクトにはバスで 1 日浪江地区等の被災地の見学や説明を兼ねて子ども達に付き合っていたいただき御礼申し上げます。ありがとうございました。

◎会員卓話ー鈴木 敏会員

皆さん、こんにちは。お手元に資料が配付されていると思います。私の会社は鈴木潜建と申しまして北茨城の大津港で仕事をさせていただいている中の施工方法、施工フローの潜水業務についてお話をさせていただきたいと思います。

◎施行基本方針

- ・本工事の施工にあたっては、関係法規等を遵守し、また、設計書・設計図・標準仕様書・契約規則・特記仕様書・工事施工規定及び契約書に基づいて行います。
- ・本工事の施工に先立ち、設計図書の照査を行います。その際、施工上明瞭でない箇所または、疑義を生じた場合は、監督員と打ち合わせの上、指示により施工します。
- ・工事施工にあたり、工事の目的及び趣旨を深く理解し、工事完成後その目的機能が十分に達せられるように施工します。

◎現地調査

- ・工事区域内の現地調査を行い、設計図書と現地の状況を照査します。相違が発見された場合、または工事区域内に支障となる構造物等がある場合は監督員と協議して対処します。

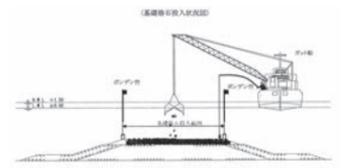
◎関係機関

- ・大津漁業協同組合とは、施工時期、施工時間、

施工方法等を十分に協議、調整し、特段の配慮を行います。
・工事箇所付近にて同時施工工事がある場合は、発注者、他官公署、企業者間と工程・工法を協議し、工事の円滑な進捗を確保します。

◎基礎捨石投入

- ・捨石搬入に先立ち採石場にて供試体を採取し、公的機関にて実施した圧縮強度・比重・吸水量の試験結果を監督員に提出します。また、搬入前に監督員による原石山検査を受けます。
- ・基礎捨石は小名浜港よりガット船にて運搬します。ガット船による搬入時には、監督員による石の形状寸法等の確認を受けます。
- ・予め現地にボンデン竹を設置し、投入範囲を明示します。ボンデン竹により明示された範囲を基にガット船により捨石を投入します。
- ・ガット船内に投入指示者を配置し、レッド測量により投入量を確認しながら施工します。



◎丁張の設置

- ・基礎捨石投入後、本均し範囲を現地に明示します。既設上部工から法線の測量を行い、法線上に杭を打込み固定します。次に巻尺、水糸を使用して施工エリアに杭を打ち込み明示します。
- ・杭の打込み後レベルとスタッフにより杭天端高を測量し、施工基面までの差により本均し高さを算出します。杭天端よりスケールで基準面に釘を打ち、杭に打った釘同士を水糸で結びます。水糸の高さに合わせ貫材を杭に打付け、本均しの高さ(丁張)を設置します。

◎本均し

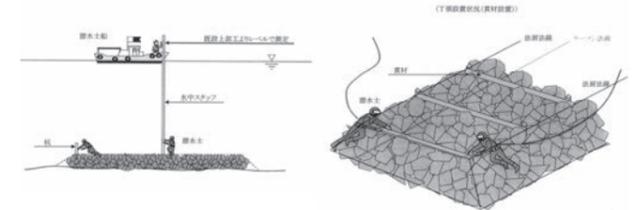
- ・丁張の設置後、潜水士により均しは設置した貫材の天端の鋼製定規を滑らせ、天端高を確認しながら行います。
- ・均しの際に人力で動かない捨石の移動には、潜水士船に装備されているウインチを使用します。
- ・均し作業中は監視船を配置し他船舶の警戒に努め、潜水作業時は国際信号「A 旗」及び赤旗を掲げ、「潜水作業中」の看板を設置します。

◎荒均し

- ・荒均しは本均しと同様に丁張の設置後、潜水士により均し作業を行います。

◎出来形測定

- ・幅、延長は潜水士がスチールテープを使用して測定し、基準高においては丁張設置と同様に潜水士が測定箇所スタッフを立て、既存の上部工よりレベルにて測定します。



出席状況	正会員数 56 名	カード出席 2 名
	本日出席会員数 36 名	本日の修正出席率 76.00%